



まきびだより

岡山県立倉敷まきび支援学校

平成28年5月9日

第1号



倉敷まきび支援学校の3年目がスタートして1ヶ月が経ちました。小学部・中学部・高等部に1年生を迎え、新しく着任された先生方とともに、より素晴らしい学校にしていきたいと思えます。

今年度は、小学部97名、中学部66名、高等部170名、計333名の子どもたちと、159名の教職員でのスタートです。

始業式に、次の3つのことを頑張ろう！という話をしました。



- 1 気持ちの良い、元気な挨拶をしよう！
- 2 あきらめずに最後までがんばろう！
- 3 目標を決めてチャレンジしよう！



本校は、一人一人の子どもの自立と社会参加を支援していくことを目指しています。爽やかな挨拶から1日がスタートし、子どもたちが、日々の活動に明るく元気に取り組む中で、最後まで頑張ることができたり、常に自分の目標に向けてチャレンジしたりすることができるよう、支援していきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひします。
(校長 佐藤 一法)

楽しい給食

小学部1年生も4月21日(木)から給食が始まりました。

みんなで揃って楽しく食べると、家庭では食べられないものも美味しく食べることができるから不思議です。

給食には、そのような魅力があります。

本校の給食は、和食を中心に、外国の料理や絵本の中に出てくる料理、リクエスト給食やリザーブ(自分で選んだメニューを予約する)給食など、子どもたちの食べる意欲が増すように工夫された献立が並びます。



あいさつ運動

今年度も、高等部生徒会を中心に「あいさつ運動」を実施しています。

毎朝、スクールバス到着の前から、玄関前に一列に並び、登校してくる一人一人に声を掛けます。元気な挨拶から、気持ちよい1日がスタートしています。

めざせ！あいさつ日本一！

